

役員会議事要録（令和7年度第11回）

- 1 日 時 令和8年2月24日（火）13：30～
- 2 場 所 本部4階 特別会議室
- 3 出席者 藤澤学長（議長）
木戸、玉置、河端、喜多、奥村、松尾、森山、荒木、柿原の各理事
オブザーバー 濱田、山上の各監事
玉岡、向井、黒田、大川、福本、宮脇の各副学長
陪席者 総務、企画、研究推進、財務、学務、施設の各部長 他

4 議 事

審議事項

（1） 寄附講座・共同研究講座の設置について

大学院医学研究科の寄附講座として「内科系講座 放射線医学分野 次世代画像医学イノベーション部門」を令和8年6月1日付けで設置すること、及びシステム情報学研究科の共同研究講座として「スマートセンシング講座」を令和8年4月1日付けで設置すること、並びに大学院医学研究科の共同研究講座「外科学講座 国際がん医療・研究推進学分野 先端医療テクノロジー開発・応用学部門」の設置期間を令和9年3月31日まで更新することについて、2月19日開催の教育研究評議会で審議了承された旨説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

（2） 寄附講座の制度見直しについて

寄附講座にかかる間接経費の取扱いを変更することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

（3） 尼崎市との包括連携協定締結について

学術的知見と経営的知見を融合し、地域産業の高度化や新産業の創出を促進し、地域の発展と住民生活の質の向上及び双方のブランド価値の向上を図ることを目的として、尼崎市との包括連携に関する協定を締結することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

（4） 尼崎信用金庫との包括連携協定締結について

相互に円滑かつ効率的な連携及び協力をする中で、地域における産業の高度化と新事業の創出を促進し、地域産業の活性化を目指すことを目的として、尼崎信用金庫との包括連携に関する協定を締結することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

（5） 淡路市との包括連携協定締結について

相互の包括的かつ持続的な連携と協力により、地域の課題に対応し、活力のある個性豊かな地域社会の形成、発展に寄与することを目的として、淡路市との包

括連携に関する協定を締結することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(6) 医学系研究科医療デジタル経営管理学専攻の設置について

急速に進展する医療分野のデジタル化と複雑化する経営環境に対応し、医療機関における全体最適化を戦略的に推進できる高度専門職人材を養成する組織として、令和9年度に医学系研究科医療デジタル経営管理学専攻の専門職学位課程を設置することについて、2月19日開催の教育研究評議会で審議了承された旨説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(7) 教員等の人事について

特別参与3名を令和8年3月1日付けで任命し、任期は令和8年3月31日までとすることについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(8) 本部人件費等による教員等の措置について

本部人件費等による教員等の措置について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(9) 特別参与の労働条件等の取扱いについて

特別参与の労働条件等の取扱いについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(10) 役員表彰（永年勤続者）について

国立大学法人神戸大学役員表彰要項に基づく令和7年度永年勤続被表彰者について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

報告事項

(1) 監事監査意見への対応状況について

監事から学長へ提出された令和6年度監事監査意見への対応状況について報告があった。

(2) 内部監査報告について

法人文書の管理、毒劇物の管理及び固定資産の管理に関する監査結果について報告があった。

(3) 海外の大学との学術交流協定の更新について

カリフォルニア大学サンディエゴ校（アメリカ）との学術交流協定更新について報告があった。

以上